

家畜保健衛生所情報

令和7年10月28日

台湾で初めてアフリカ豚熱が発生！

東アジアにおいては、これまで日本と台湾のみ、アフリカ豚熱の発生がありませんでした。10月21日、台湾の飼養豚（台中市梧棲区、総飼養頭数約300頭の一貫経営農場）において、アフリカ豚熱の発生が確認されました。我が国へ侵入するリスクが極めて高い状況が続いています。引き続き警戒が必要です。

アフリカ豚熱は、豚やイノシシに感染し、発熱や全身の出血性病変を特徴とする致死率の高い伝染病です。家畜伝染病予防法において「家畜伝染病」に指定され、患畜・疑似患畜の速やかな届出とと殺が義務付けられています。

地理的にも近く、人的交流も多い同国での発生を踏まえ、別紙リーフレットをよく確認いただき、発生予防対策の徹底をお願いいたします。

詳しい情報は下記ホームページについてご確認ください。

農林水産省「アフリカ豚熱（ASF）について」
<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/asf.html>



大阪府家畜保健衛生所 〒598-0048 泉佐野市りんくう往来北1-59
TEL 072-458-1151 FAX 072-458-1152
